

稜線をゆく 笹ヶ峰～瓶が森



笹ヶ峰 1859.5m
瓶ヶ山 1855m

この頂は広く見はうしが良好。不動明王様を祀る石鎧神社の跡がある。一点三角点。周囲は環境省によって自然環境保全地域に指定されている。(1977年 537ha)

水分補給はこまめ
はせめ
少なめに。

笹原の中を歩く

太平洋と瀬戸内海。
二つの海を臨む
ことのできる稜線。
大分水嶺だ!!

笹のテラス

山頂は角通点
無事に家まで
帰ることが
山登りの
鉄則。

帰路になるほど
疲れはたまり、体力が
消耗し、集中力が
低下する。
下山こそ細心の
注意を!!

県境の展根

寒風山

笹ヶ峰～伊予富士
大パノラマの展望

目ハシゴ

桑瀬峠

登山口

崩壊
吉野川の青石

新寒風山トレイル

国道194号
桑瀬川

道の駅
石の湯温泉

晴れた日に歩くと
こんな気持ちになる。

山頂への登り坂は
ささぎるものがないから
まるでその高みに
のぼっていくような
気持ちになる。

石鎧山や笹上山
正面には手箱山が
ひろがる大パノラマ。

山頂へは西側斜面からの
急登。ササをいっせいに
はいで登る。

ササの中は
足をさぐりながら
慎重に
リョウカンバの林

女山が男山よりおちには高い
人のせも男がささぎる?
女小生をたてるといふことかな?

いつまでも
清純なぬれ
限りなく美しい
四国山地の山々。

三百名山
笹ヶ森(女山)
1896m

西黒森山
1861m

水見
二石原

男山

蔵王権現

水水
笹ヶ森の水
最高級の水

ささぎで飲む水

吉野川源流の碑

展根には生きた
ばかりの水のこども
「みくまり」の滴がある。

深い深い森から
流れ出る清流の源

白猪谷

明治中期、吉川
白猪谷銅山が
開発された。(100kg!!)
精錬された粗銅は
人荷によって西条まで
運ばれ、帰りは食料を
背負った人が行き来した。

4WD

シラサ山

東黒森山
1735m

(三百名山)
伊予富士
1756m

急坂
特に下りは慎重に!!

登山口

林道から自念子の頭への
登り道。
ささぎるものがないから
まるでその高みに
のぼっていくような
気持ちになる。

自念子頭
(黒森山)
1701.5m

林道

とても愛らしく
かわいい山容。

一人であたりと
心が自然と
ニュートラルになる
感じ

旧本川村はヒノキ・ツガなど
良木の産地であり、特にヒノキは
木曽ヒノキに並ぶ良質材であった。
藩政時代は土佐藩が幕府に
御用材を献上する山として
御留山として囲い込まれていた。
その後、明治某年には山の中腹
から上りが国有林となり
拓伐から皆伐が行われ
伐採・植林活動が奥地まで
展開された。

深山幽谷の吉野川新流部。
木材は川流しによって徳島まで
運ばれた。流送をめぐっては出水時に
堤防損傷や風雨の被害など、
阿波藩と対立もあつた。
最奥の集落、寺川では炭田耕作で
食料を確保しながら、御留山の
強制的な山林労働に従事せられ
藩の搾取と重労働に耐えていたという。
※高知の森林 参考 2013.7.1